



**JASDAQ**

平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社フェローテック  
代表者名 代表取締役社長 山村 章  
(JASDAQ・コード6890)  
問合わせ先 取締役社長室長 若木啓男  
(03-3281-8186)

### 会社分割による持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結及び 定款変更(商号及び事業目的の一部変更)に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 4 月 15 日付で、平成 29 年 4 月 1 日を目途に会社分割の方式により持株会社体制へ移行する旨を公表しております。

当社は、本日開催の取締役会において、当社の 100%子会社との吸収分割契約締結を承認することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします(係る吸収分割契約に基づく吸収分割を「本件分割」といいます。)。また、平成 28 年 4 月 15 日付「会社分割による持株会社体制移行及び子会社新設(分割準備会社)の概要に関するお知らせ」において未定であったもので、今回確定した項目につきましても、併せてお知らせいたします。

本件分割後の当社は、平成 29 年 4 月 1 日(予定)で商号を「株式会社フェローテックホールディングス」に変更するとともに、その事業目的を持株会社体制移行後の事業に合わせて変更する予定です。なお、本件分割及び定款変更(商号及び事業目的の一部変更)につきましては、平成 28 年 6 月 28 日開催予定の定時株主総会による承認及び必要に応じ所管官公庁の許認可等が得られることを条件としております。

なお、本件分割は、当社の 100%子会社へ事業を承継させる吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

#### 記

#### I. 会社分割による持株会社体制への移行

##### 1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは、装置関連事業、電子デバイス事業、太陽電池関連事業の各セグメント製品を、グローバルで製造、販売する「トランスナショナル・カンパニー」です。当社の平成 28 年 4 月時点での連結子会社は 27 社(国内 2 社、海外 25 社)であり、これら子会社を統括するとともに、本邦での製造・販売を行ってまいりました。子会社に対する出資等は、当社単体の事業資産の約 7 割を占め、現状、事業持株会社的な組織体制となっております。このような背景の下、経営環境のグローバル化に対応し、今後の継続的な成長・発展に向け、以下の目的をもって、持株会社体制に移行することといたしました。

##### (1) グループ戦略機能の強化

持株会社体制に移行することで、グループ経営戦略の立案機能を強化するとともに、

グループ内の経営資源配分の最適化を図り、ブランド力の向上を目指します。

(2) コーポレート・ガバナンスの強化

持株会社における関係会社統括機能を見直し、グループ全体でのガバナンス体制の強化を図ります。

(3) グループ・シナジーの発揮

持株会社を核に、グループの持つ人材、製造力、技術力、ノウハウ等を横展開して活用することで、シナジー効果を発揮します。

2. 持株会社体制への移行の要旨について

(1) 本件分割の日程

持株会社体制移行準備開始決議取締役会	平成 28 年 4 月 15 日
分割準備会社の設立	平成 28 年 4 月 27 日
吸収分割契約承認取締役会	平成 28 年 5 月 13 日
吸収分割契約締結	平成 28 年 5 月 13 日
吸収分割契約承認定時株主総会 (当社及び承継会社)	平成 28 年 6 月 28 日(予定)
吸収分割の効力発生日	平成 29 年 4 月 1 日(予定)

(2) 本件分割の方式

本件分割は、当社を吸収分割会社(以下、「分割会社」といいます。)、当社 100%出資の分割準備会社である株式会社フェローテック分割準備会社を吸収分割承継会社(以下、「承継会社」といいます。)とし、当社の事業のうち、グループ経営管理、研究開発業務を除く一切の事業(以下、「本件事業」といいます。)に関して有する権利義務を承継会社に承継させる吸収分割により行います。

(3) 本件分割に係る割当の内容

承継会社である株式会社フェローテック分割準備会社は、本件分割に際して普通株式 1,300 株を発行し、これを全て分割会社である当社に割当交付いたします。

(4) 本件分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社が発行した新株予約権については、本件分割による取扱いの変更はありません。なお、当社は、新株予約権付社債は発行していません。

(5) 本件分割により増減する資本金等

該当事項はございません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

株式会社フェローテック分割準備会社が当社から承継する権利義務は、効力発生日において、本件分割に係る吸収分割契約に規定される、本件事業に係る資産、債務、その他の権利義務といたします。

ただし、当社の全従業員(嘱託、他社出向中の者等を含む)との間の雇用契約上の地位及びこれらの契約に基づき発生した一切の権利義務については、承継会社に承継いたしません。なお、当社は、本件分割の効力発生日において本件事業に主として従事す

る当社の従業員を、当社に在籍させたまま承継会社に出向させ、以降、承継会社において本件事業に従事させるものいたします。

なお、承継会社が当社から承継する債務については、重疊的債務引受の方法によるものいたします。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後、当社及び承継会社の資産の額は、負債の額を上回ることが見込まれており、また、本件分割後の収益見込みについても、当社及び承継会社が負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ予測されていません。

以上により、本件分割後において当社及び承継会社が負担すべき債務につき履行の見込みがあると判断しています。

3. 本件分割の当事会社の概要

[当事会社の概要]

	分割会社 平成 28 年 3 月 31 日現在	承継会社 平成 28 年 4 月 27 日設立時現在
(1) 名称	株式会社フェローテック	株式会社フェローテック分割準備会社
(2) 所在地	東京都中央区日本橋二丁目3番4号	東京都中央区日本橋二丁目3番4号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山村 章	代表取締役社長 山村 章
(4) 事業内容	磁性流体及び応用製品の製造・販売・輸出、半導体・液晶製造装置、真空装置及び同部品の製造・販売・修理・輸出入、石英製品・シリコン製品・熱電素子及び応用製品の販売・輸出入	磁性流体及び応用製品の製造・販売・輸出、半導体・液晶製造装置、真空装置及び同部品の製造・販売・修理・輸出入、石英製品・シリコン製品・熱電素子及び応用製品の販売・輸出入
(5) 資本金	13,201 百万円	10 百万円
(6) 設立年月日	昭和 55 年 9 月 27 日	平成 28 年 4 月 27 日
(7) 発行済株式数	30,903,702 株	200 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 13.82% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 6.50% PICTET AND CIE (EUROPE)S.A. 3.19% (常任代理人 株式会社三井住友銀行) 山村 章 2.66% THE BANK OF NEW YORK 133522 2.47% (常任代理人 みずほ銀行決済営業部)	株式会社フェローテック 100%

	分割会社 平成 28 年 3 月 31 日現在	承継会社 平成 28 年 4 月 27 日設立時現在
	CBNY DFA INTL SMALL CAP 2.41% VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク銀行 株式会社)	
	野村信託銀行株式会社(投信 口) 1.72%	
	JP MORGAN CHASE BANK 1.72% 385166 (常任代理人 株式会社みずほ 銀行決済営業部)	
	BNY GCM CLIENT ACCOUNT 1.48% JPRD AC ISG(FE-AC) (常任代理人 株式会社三菱東 京UFJ銀行)	
	株式会社三菱東京UFJ銀行 1.36%	
(10) 当事会社間の関係等	資本関係	分割会社が承継会社の発行済株式の 100%を保有しております。
	人的関係	分割会社より承継会社取締役に 1 名を派遣しております。
	取引関係	営業を開始していないため、現時点では、分割会社との取引関係はありません。
	関連当事者 への該当状況	承継会社は分割会社(連結財務諸表提出会社)の非連結子会社に該当するため、関連当事者です。
(11) 直前事業年度の財政状態及び経営成績(平成 28 年 3 月期)		
純資産	39,488 百万円(連結)	10 百万円(単体)
総資産	78,769 百万円(連結)	10 百万円(単体)
一株当たり純資産	1,255.55 円(連結)	50,000 円(単体)
売上高	69,463 百万円(連結)	-
営業利益	4,024 百万円(連結)	-
経常利益	3,822 百万円(連結)	-
親会社株主に帰属する当 期純利益	2,162 百万円(連結)	-
一株当たり当期純利益	70.18 円(連結)	-

(注)1.分割会社は、平成 29 年 4 月 1 日付で「株式会社フェローテックホールディングス」に商号変更  
予定です。

2.承継会社は、平成 29 年 4 月 1 日付で「株式会社フェローテック」に商号変更予定です。

3.承継会社におきましては最終事業年度が存在しないため、その設立の日における貸借対照表  
記載項目のみ表記しております。

#### [分割する事業部門の概要]

##### (1) 分割する部門の事業内容

当社の事業のうち、グループ経営管理、研究開発業務を除く一切の事業

## (2) 分割する部門の経営成績(平成 28 年 3 月期実績)

	分割事業 (a)	単体 (b)	比率 (a÷b)
売上高	19,215 百万円	19,771 百万円	97.2%

## (3) 分割する資産、負債の項目及び金額(平成 28 年 3 月 31 日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	2,675 百万円	流動負債	2,254 百万円
固定資産	95 百万円	固定負債	90 百万円
合計	2,770 百万円	合計	2,344 百万円

(注) 上記金額は平成 28 年 3 月 31 日現在の貸借対照表を基準として算出しているため、実際に承継される額は、上記金額に効力発生日までの増減を調整した数値となります。

## 4. 会社分割後の状況(平成 29 年 4 月 1 日現在(予定))

	分割会社	承継会社
(1)名称	株式会社フェローテックホールディングス (平成 29 年 4 月 1 日付で「株式会社フェローテック」より商号変更予定)	株式会社フェローテック (平成 29 年 4 月 1 日付で「株式会社フェローテック分割準備会社」より商号変更予定)
(2)所在地	東京都中央区日本橋二丁目3番4号	東京都中央区日本橋二丁目3番4号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山村 章	代表取締役社長 山村 章
(4)事業内容	グループ会社の経営管理、研究開発業務	磁性流体及び応用製品の製造・販売・輸出、半導体・液晶製造装置、真空装置及び同部品の製造・販売・修理・輸出入、石英製品・シリコン製品・熱電素子及び応用製品の販売・輸出入
(5)資本金	13,201 百万円	300 百万円
(6)決算期	3 月 31 日	3 月 31 日

## 5. 今後の見通し

承継会社は、当社の 100%子会社であるため、本件分割が当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

## II. 定款の変更

## 1. 定款変更の目的

持株会社体制への移行に際して、当社の商号を「株式会社フェローテックホールディングス」に変更し、事業目的を持株会社としての経営管理等に変更するものです。

## 2. 定款変更の内容

変更の内容は別紙のとおりであります。

3. 定款変更の日程

定款変更のための定時株主総会  
定款変更の効力発生日

平成28年6月28日(予定)  
平成29年4月1日(予定)

以上

(別紙)

定款変更の内容

(下線部分は変更箇所を示しております。)

現 行 定 款	変 更 案
第 1 章 総 則	第 1 章 総 則
第 1 条 (商号) 当社は、株式会社フェローテックと称し、 英文では、 <u>Ferrotec Corporation</u> と表示する。	第 1 条 (商号) 当社は、株式会社フェローテックホールデ ィングスと称し、英文では、 <u>Ferrotec Holdings Corporation</u> と表示する。
第 2 条 (目的) 当社は、 <u>次の事業を営む</u> ことを目的とする。	第 2 条 (目的) 当社は、 <u>次の事業およびこの関連事業を営 むこと、ならびに次の事業およびこの関連事業 を営む国内および外国会社の株式もしくは持 分を保有することにより当該会社の事業活動 を支配、管理すること</u> を目的とする。
1～13 (記載省略)	1～13 (現行どおり)
第 3 条～第 39 条 (記載省略)	第 3 条～第 39 条 (現行どおり)
(新設)	<u>(附則)</u> <u>第 1 条、第 2 条の変更は、平成 29 年 4 月 1 日 をもって効力が生じるものとする。なお、本附 則は、効力発生日の経過をもってこれを削除す る。</u>

以上